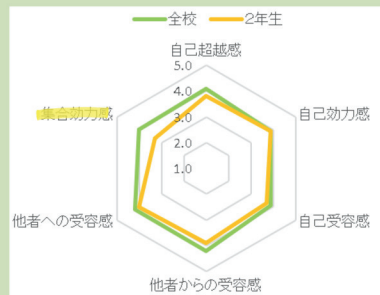


現状と課題意識

本校は1小1中、全校生徒88名という小規模校です。一人一人に焦点を当てると、家庭環境には様々な背景があり、特別な支援を要する生徒や基礎学力が定着しにくい生徒がたくさんいます。また、子どもたちは、幼少期から同じ集団で育っているため、人間関係で悩む生徒は少なくありません。そのため、不登校の生徒がどの学年にも一定数いる現状があります。

そこで、生徒たちが幸せな未来を主体的に切り拓く力をつけ、「学び手」として自律（自立）できるよう、学校だけでなく、保護者も地域も巻き込みながら実践を積み上げていきたいと考えました。

2年生のアンケート結果



特に2年生は、1年生の時より落ち着いた状態が続いており、1学期に実施した「ScTN質問紙」の結果から、心理的安全性がない集団環境であることがわかりました。

集合効力感

- いまの学級のメンバーなら、協力して自分も他の人も全員が居心地のよい学級がつかれると思う。
- いまの学校のみんななら、協力して全員が通うことが楽しくなる学校をつくれると思う。

取組アラカルト



笑タイム

毎週水曜日、10分間の「かわりの時間」を設けています。出されたお題を通してお互いをよく知り合う時間。行事の前は縦割り集団で実施しました。

「ありがとう」カード

クラスメイトの「素敵」に目を向け、感謝の気持ちをカードで伝えます。廊下を見ると、感謝の言葉がいっぱいで、温かい空気が学年のフロアに広がります。



熟議

大人も、子どももフラットに考える機会を計画的に設けています。地域の方々や保護者、先生を交えて、学校生活や授業、生き方について考える時間。ファシリテーターは生徒が行います。

考え議論するT・T道徳

教員2人体制で行います。生徒から「黒板に先生が書いている時間が短いので、先生と一緒に考えている感がある」「2人の先生が聞いてくれるので意見をたくさん伝えられる」という声が上がっています。

総合的な学習の時間「和田クエスト」



大事にしたい12の力

1. 基礎学力
2. 計画力
3. 創造力
4. 選択力
5. 発想力
6. 実行力
7. 発音力
8. 傾聴力
9. 柔軟性
10. 情報処理力
11. 規律性
12. ストレスコントロール力

課題発見力

社会人基礎力（経済産業省提唱）をアイコンにして、「和田中生の大事にしたい力」として生徒と共有

1年生は、問いづくりトレーニングを経て、与えられた課題を解決しながら、探究のサイクルを回していきます。令和7年度は、市役所から出された課題「地域の公民館みんなの居場所にするために何ができるか」を学級全体で考え、4つのアイデアを採用していただくことができました。

2・3年生は学年を超えた4つのゼミで、自分の「興味・関心」を深掘りしていきます。最終ゴールは、総合的な学習の時間を通して、主体的な「学び手」になることです。和田クエストの時間と教科の学習を往還しながら、和田中生の大切にしたい「12の力」を身に付けていきます。

取組の成果

生徒の変容（1月実施アンケート結果より）

- わからないことを先生や友達に質問して解決している肯定的回答 92.8% 昨年度より10ポイント上昇
- 和田中学校には自慢できるものがある肯定的回答 84.7% 昨年度より11.3ポイント上昇
- 地域や社会の役に立ちたいと思う肯定的回答 86.2% 昨年度より11.2ポイント上昇

学習の中で「わからないことを先生や友達に質問して解決する」姿が広がり、12月に実施したアンケートでは肯定的回答が92.8%となり、前年度より10.0ポイント上昇しました。笑タイムを継続して行うことで「かかわる力」が高まり、他者と対話しながら理解を深めようとする学習態度が育ってきていることを示していると感じています。

また、「ありがとうカード」を継続して行っている2年生は、1学期に比べ他者を認める姿勢が育ち、学級が落ち着きました。

更には、道徳の授業の充実で「考え、議論する」素地ができたこと、総合的な学習の時間で、地域の人材や資源に関わる学習を主体的にすすめることができたことの効果もアンケートの結果に表れています。

11月にとった「総合的な学習の時間」についての生徒アンケートにも、非認知能力の高まりが感じられる記述が多数見られました。

生徒の声

- 色々な視点で見ることが大切だと感じました。一つの視点だけで考えると、価値やメリットだけだけど、違う視点で見ると、解決するための方法が見つかるから、一つのことにとらわれるのは良くないなと思いました。（1年）
- 探究を始める前は、物事を短絡的に考えていたけど、やっていくうちに、「どうしてこうなるの?」と考えるようになり、じっくり考えるようになりました。始める前と比べて、深く考えるようになりました。（2年）
- 色々なことにチャレンジして、反省して改善することができるようになりました。このことを勉強面に活かして難しい問題などにチャレンジしたい。（3年）

